



東近江市民クラブ
山本 直彦



東近江市民クラブ
蒲生地区の市道改良事業について、



市道整備の進捗状況と今後は

Q 増加する外国人の現状について、

①直近と10年前の市内の外国人人口と全人口に占める割合は。
②外国人比率が15%を超えてい

る町名および20%を超えてい

る町の数は。

③国民健康保険で問題は発生してい

ていないか。

④地域コミュニティ形成上、問題や課題はないか。

A ①9月1日現在5110人、割合は4・6%で、10年前は2

578人、2・2%でした。

②9月1日現在15%を超えてい

る町は御園町、五智町、中小路

町、八日市緑町、幸町、東沖野四丁目、杠葉尾町、

梅林町、下岸本町、外原町、市子殿町の11町です。

このうち4町が20%を超えてい

ています。

③窓口業務では、通訳やタブレットなどを活用しながら制度や申請手続の案内をしていますが、説



交流事業の様子

明に時間を要する場合もあります。また、言語や制度理解が乏しいことなどにより滞納となる事案や、短期間で日本を出国されることで保険料納付への優先度が低くなることから、滞納となる事案が見受けられます。

④地域での共生の在り方が課題です。特に、言語や生活習慣の

違いから、生活ルールや地域活動の内容が十分伝わらず、日常生活上の問題や地域住民との交流もイベント参加程度に限り

るなど、さまざま課題があると認識しています。

Q 本市が独自に行っている高齢者福祉の施策やサービスは。

A 自分らしい生き方を後押しするための、みらいノートの活用や高齢になつても地域で安心

